

志望校選びの決定版!! 進学リポートブック01

RECRUIT

# 進学事典

## 大学・短期大学版

学校の選び方でイキイキ度がぐ〜んとアップ

### 先輩に「大正解!の 聞いたキャンパスライフ」



学びたいコトがきっと見つかる

### 大学で学べる学問 65徹底研究

(大学の学問と  
高校の教科の  
関係リストつき)

学校の特色や学部・学科情報、在校生のナマ声満載!

### 全校掲載 国公立大学・ 短期大学ガイド

1度に20校まとめて資料請求できる!

ハガキ・電話・FAX・一括チェックシート・インターネット(iモード、J-SKYもOK)  
が使えてカンタン便利!

学校研究応援企画  
研究テーマからカリキュラム、卒業生の活躍まで  
気になる情報をピックアップ!

### 大学・短大のココを教えて

注目レポート

### 新しい大学・短期大学& 学部・学科特集

- 巻末企画
- 留学・進学関連情報
  - マネープラン特集
  - 奨学金制度を  
設置している  
全大学・短大リスト

学部・学科情報のほか、  
学費、就職、施設・設備など

### 大学・短期大学の 知りたい情報 まるわかり!

卒業後の  
進路のことを教えて

## 卒業生の 活躍

# 顎関節症などの「現代病」を治療する

## 歯科医師（口腔外科）



### PROFILE

#### ●露木良治（よしはる）さん

96年、松本歯科大学卒業。横浜市立大学医学部口腔外科学講座勤務。

#### プロになるまで

経営学部を卒業して出身地の金融機関に3年間勤務した後、歯科医師への転身を決意して松本歯科大学に入学。卒業後は母校以外の歯科医療の現場にも触れたいと考え、横浜市立大学大学院医学研究科博士課程に入学し、免疫学を中心に研究を続けて博士号（医学）を修得する。博士課程修了後、同大学医学部附属病院に勤務。歯科大時代からの希望だった口腔外科医として働く。

患者さんの生活まで理解すること、顎関節症など口腔内の病気が治療できるんです。

#### 高校卒業後は要注意!! 急増する顎関節症

「そうですね。外来の患者さんの場合、5分の1くらいの方が顎関節症（がくかんせつしょう）の治療でお見えになるようです」

病院の口腔外科学講座に勤務する露木さんは、それが最近の口腔外科治療の特徴の一つだという。顎関節症は顎の関節に不具合が起きて、物を噛むと痛んだり、カクカクと雑音がしたり、口が開かなくなるなどの症状がでる。

「高校を卒業したくらいから20代までの女性が特に多い。柔らかい食



歯ぎしりやくいしばりが原因の顎関節症では「ナイトフレイト」が治療に使われることも。患者さんの歯型にあわせてつくったフレイトが上顎と下顎のクッション役となり、顎にかかる力を軽減してくれる。

事が中心で、顎が小さく、弱くなっていること。そして生活環境の変化などによるストレスで、無意識のうちに必要以上に歯をくいしばったり、歯ぎしりしていることなども原因だと考えられています」

食生活の変化やストレスによる病気。顎関節症は私たちを悩ませる「現代病」の一つなのだ。

#### 患者さんの生活を知る 「問診」に時間をかける

露木さんが初めての患者さんと接するとき、問診・視診・触診・X線写真による診断は欠かせない。問診には特に時間をかけるという。顎関節症の原因のほとんどは普段の生活の中にあるからだ。「長時間無理な姿勢でキーボードを打つことも原因の一つ。また本人が自分の歯ぎしりに気づかないケースもあります。患者さんの普段の生活を知るために、問診は通常の歯科治療より長くなりがちです」

# 松本歯科大学

●所在地および問合せ先

〒399-0781 長野県塩尻市広丘郷原1780  
松本歯科大学 広報課 Tel 0263-54-3210  
ホームページ <http://www.mdu.ac.jp/>

顎の関節を手術したり、顎にかかる力を軽減する「バイトプレート」などの器具を使って治療しても、患者さんの生活が変わらなければ再発の可能性もある。「パソコンのモニターから目を何cm離してくださいとか、リラックスする方法を考えましょうとか、そうした生活に関するアドバイスも必要になるんです」

このほか口腔内の癌や顎の変形の手術、入院患者さんの歯科治療なども露木さんの仕事だ。

「歯科医師が治療する場合、顎の咬み合わせに注意しながら手術できるなどのメリットがありますから」

2000年4月に現職となった露木さん。これからは歯科以外の医師や医療スタッフと協力しながら治療を進めたいと考えている。

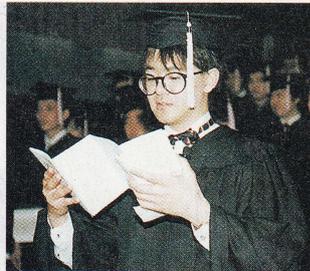
「歯の治療にしても、咬み合わせや飲み込み（嚥下）などのさまざまな要素が絡みあっています。患者さんを中心にしたチーム医療の一員として治療に参加したいですね」

## 臨床の場に立つ先生の指導で視野が広がった

露木さんのこうした考えのルーツは松本歯科大学での生活にある。



露木さんが松本歯科大学での学生生活をもとに書いた小説『いつかまた横浜で』を会入から歯科医師を目指して「医療タイムス」社刊。大学での学び、生活、友人との交流などがいきいきと描かれている。



「朝から夜まで授業。それだけに人間関係が濃密だった」という松本歯科大学時代。卒業式では年代も務めた。

「文科系の大学と違って、友人や先輩・後輩、それに先生方との濃密な関係のなかで、さまざまな考え方に触れ、自分の視野が広がりました。また大学院で免疫学を研究したのも、松本歯科大学の先生の影響が大きいですね」

先生の多くは病院で働く歯科医師。臨床の場での経験を生かした授業や実習が行われている。

「松本歯科大学の6年間は予想以上に充実した時間。そこで身につけたことを、これからもっと生かして仕事をしたいと思っています」

## 先輩のある一日

7:00	●起床 朝食後、病院に出かける。
8:00	●病院に到着 8:30からカンファレンスで入院患者さんの容態の変化を確認。
9:00	●診療 外来の診療。初診の方が多く、患者さんとの細かなやりとりの中での診断は緊張の連続。
12:30	●昼休み
13:30	●診療 午後は入院患者さんの治療や手術などが中心。火曜日の午前と金曜日の午後は関連病院の脳血管センターでも診療を行う。
18:00	●病棟へ 診療が終わると病棟へ向かう。入院患者さんの点滴処置などのほか医局のメンバーと情報交換。
20:00	●研究 口腔外科に戻り、一日のまとめや自分の研究を進める。
22:00	●退出
24:00	●就寝

# POINT

先輩が学んでいる学校の  
【ポイント・コラム】

## 学部・学科内容

「すぐれた歯科医師は、まず、すぐれた人間でなければならない」の考えから、専門領域での優秀さだけでなく、社会の一員としても高く評価される「人間教育」を主眼にしている。このため教養教育科目では、社会人にふさわしい人格と教養を磨くため、さまざまな科目を開講している。また専門教育科目では、基礎医学および基礎歯学の知識を十分に理解したうえで、臨床歯学を学ぶカリキュラムを準備。教員は各分野での進んだ研究や歯科医師としての経験を生かして、教育を行っている。5、6年次の臨床実習は充実した施設を持つ大学病院で行われ、最先端の医療にふれる機会が設けられている。また2001年からは大幅なカリキュラムの改定により、さらに総合的な知識や幅広い視野を持った歯科医師を育てる教育が行われる予定だ。

## 教育体制

### ●大学病院

松本歯科大学病院では、無歯科医村への歯科医師派遣・医療教育、心身障害者への歯科診療を施設へ巡回して行うなど、地域社会の医療に貢献することを目的に、さまざまな活動を続けている。こうした医療の現場で臨床教育が行われるのも同大学の教育の特長の一つだ。歯周病科、保存科、補綴科、口腔外科、矯正歯科、特殊診療科（障害者歯科）、歯科麻酔科など幅広い診療科目が開設され、歯科医学全般にわたって高度な知識と技術が身につけられる。

### ●新宿クリニック

新宿クリニックでは松本歯科大学の最先端の医療技術を導入。卒業生歯科医師および教授による治療で、地域医療に貢献するだけでなく、卒業生が臨床研修の場としても活用。ビジネス街という立地から、さまざまな患者さんが訪れるクリニックでの経験は、歯科医師としての実力を伸ばす絶好の研修の場と言える。

## 卒業後の進路

大学病院や歯科医院、さらには自分で開業するなど、卒業生は歯科医師として全国各地で活躍している。

資料請求はこれでOK!  
キミの好きなシステムを利用しよう

## 20校まとめて請求するなら

学校番号をチェック



テープ音にしたがって登録する ☎ 0120-051-986 にTEL

ブック番号 10102



専用シートに記入してFAXする ☎ 0120-182-559 にFAX



▶ 一括ハガキに記入してポストにGO



▶ 一括チェックシートに記入してポストにGO

## とどくよドットコムにアクセス



●パソコンの方は、  
<http://www.todokuyo.com>  
●携帯電話の方は、  
iモード <http://www.todokuyo.com/i/>  
J-SKY <http://www.todokuyo.com/j/>

## 学校あてに送るなら



別冊ハガキ



巻末ハガキ

詳しくは「資料請求ハンドブック」を見よう!

興味を持ったなら、すぐに資料請求しよう!

RECRUIT

# 進学リポートブック 01 進学事典

この本には、大学、短期大学、文部省以外の省庁所轄の学校、都道府県認可の専修学校・各種学校、省庁指定の養成施設、認定職業訓練施設および進学に関連する情報を掲載しています。

掲載内容に関する  
お問い合わせは

☎ 0120-161-656

配本に関するお問い合わせ・  
資料のお申し込みは

☎ 0120-333-644